

**若年層の
移住・田舎暮らしに関する意識調査
【 結果レポート 】
2024年12月**

* 本調査は、一般社団法人 移住・交流推進機構が
株式会社共同通信社に委託し実施いたしました。

1. 調査概要

【 調査目的 】

総務省が実施している住民基本台帳に基づく2023年の人口移動報告によると、東京都では転入者が転出者を上回る「転入超過」が68,285人となり、前年比30,262人増と2年連続で増加となった。新型コロナウイルス感染症拡大により東京圏への流入は減少傾向にあったが、2023年の転入超はコロナ流行前にあたる2019年の85%まで戻っており、東京一極集中の動きが再び強まっている。

当機構では過去3回に渡って移住に興味のある東京圏の若者に対し、移住をより具体的に進める際の条件等を調査してきた。これまでは、20代～30代の地方への移住に興味がある既婚世帯を対象としてきたが、今年度は「地方への移住や田舎暮らしに興味がある20代～30代の男女」と対象を広げて調査を行う。

【調査概要】

- ・ 調査方法 ウェブモニターアンケート
- ・ 対象地域 東京圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）
- ・ 実施期間 2024年9月20日(金)～24日(火)
- ・ 調査対象者 20代～30代の男女で、地方への移住や田舎暮らしに興味がある1,000人
(設問Q1.で地方への移住の興味の有無を確認し、「興味あり」「やや興味あり」「どちらかというに興味あり」と回答した人が、続く設問に回答)

1. 調査概要

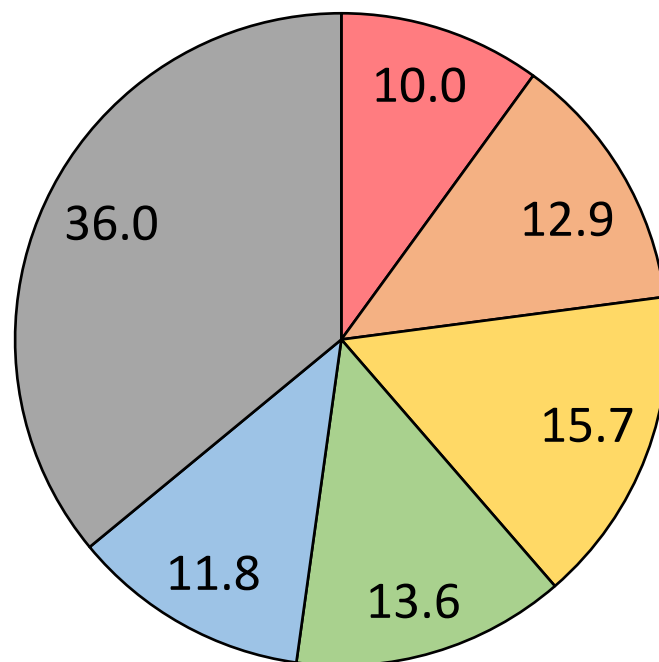
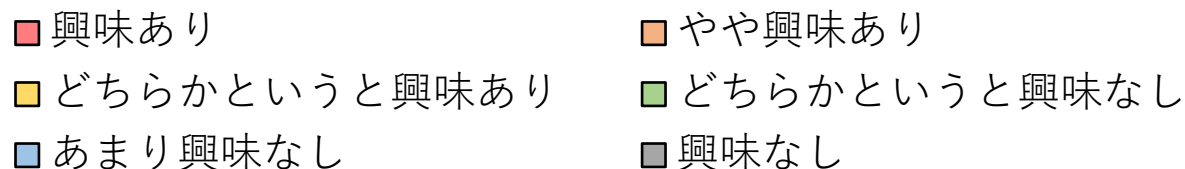
【 設問 】

- Q1. 地方移住や田舎暮らしに興味関心がありますか。
- Q2. 地方移住や田舎暮らしに興味がある理由を3つまで教えてください。
- Q3. あなたが思う理想の田舎暮らしを3つ選択してください。また、その中から最も重視するものを1つ選択してください。
- Q4. 同居の家族構成を教えてください。
- Q5. 現在の世帯年収を教えてください。
- Q6. 地方移住に際し、最低限必要だと思う世帯年収を教えてください。
- Q7. 移住にあたり、希望する職種を教えてください。
- Q8. あなたの出身地を教えてください。
- Q9. 現在首都圏に住んでいる理由を教えてください。
- Q10. 首都圏（東京・神奈川・埼玉・千葉）・名古屋都市圏・大阪都市圏・福岡都市圏以外の出身の方にお聞きします。
地方移住や田舎暮らしをする際、出身地以外を望みますか。

2. 調査結果

【Q1. 地方への移住に興味がありますか(単一回答)】

- 「地方への移住や田舎暮らしに興味がある1,000人」を選択するにあたり、20代～30代の男女2,588人に地方への移住や田舎暮らしに興味があるかどうかを尋ねたところ、「興味あり」10.0%、(259人)、「やや興味あり」12.9% (334人)、「どちらかというに興味あり」15.7% (407人) という結果になった。上記の層を「地方への移住や田舎暮らしに興味がある1,000人」として、Q2以下の対象とした。
- 「地方への移住や田舎暮らしに興味がある1,000人」の内訳について、性年代均等に回答を得た。



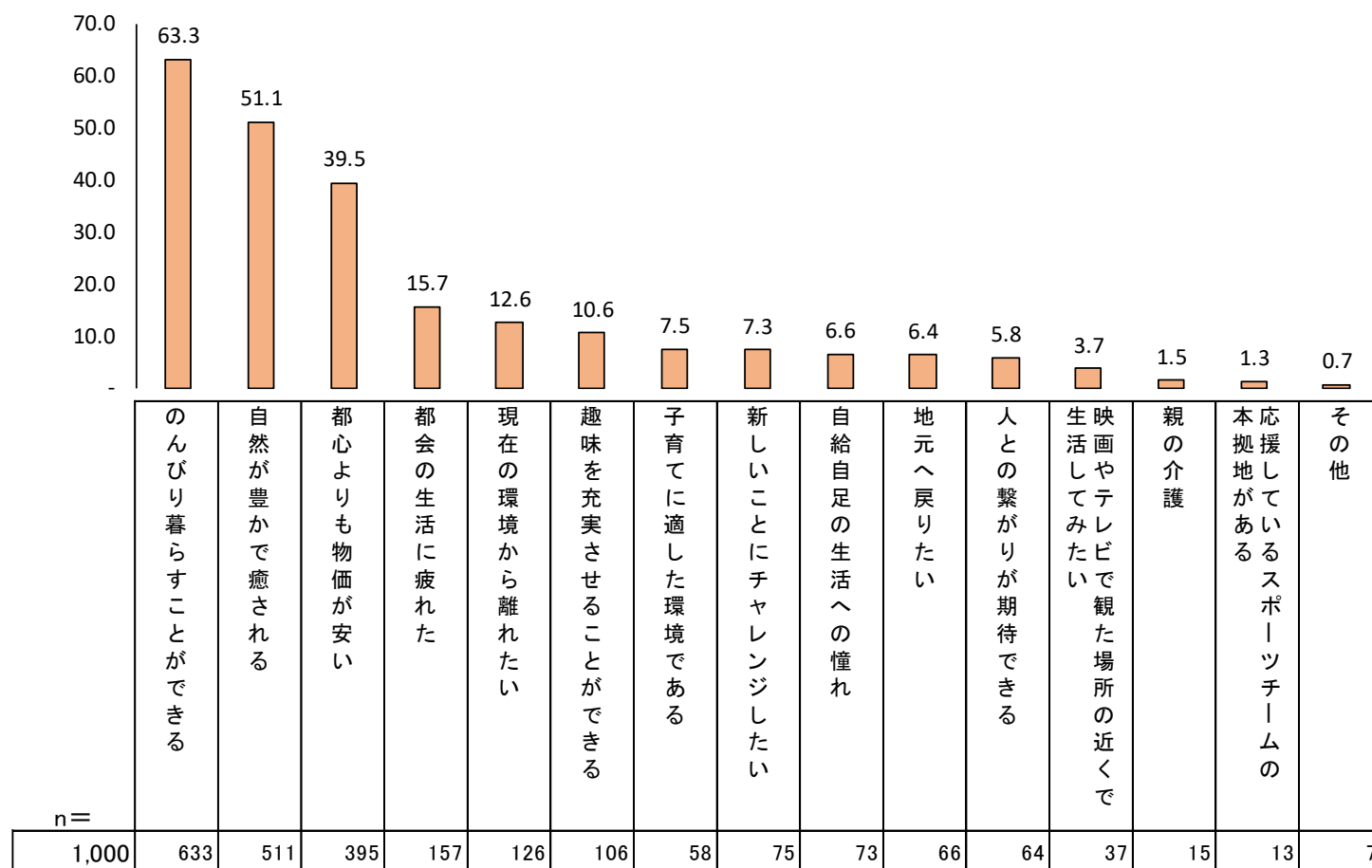
n=2,588

2. 調査結果

【Q2. 地方移住や田舎暮らしに興味がある理由を3つまで教えてください。(3つまで複数選択)】

地方移住や田舎暮らしに興味がある理由を尋ねたところ「のんびり暮らすことができる」63.3%（633人）、「自然が豊かで癒される」51.1%（511人）の2つの選択肢が過半数を超える結果となった。次いで「都心よりも物価が安い」39.5%（395人）、「都会の生活に疲れた」15.7%（157人）という結果となった。

「趣味を充実させることができる」10.6%（106人）や「新しいことにチャレンジしたい」7.5%（75人）、「人とのつながりが期待できる」5.8%（58人）といった新しい環境での「挑戦」というよりも、「のんびり」、「自然豊かな」、「静かに」などの地方や田舎ならではの穏やかな環境に魅力を感じているようだ。

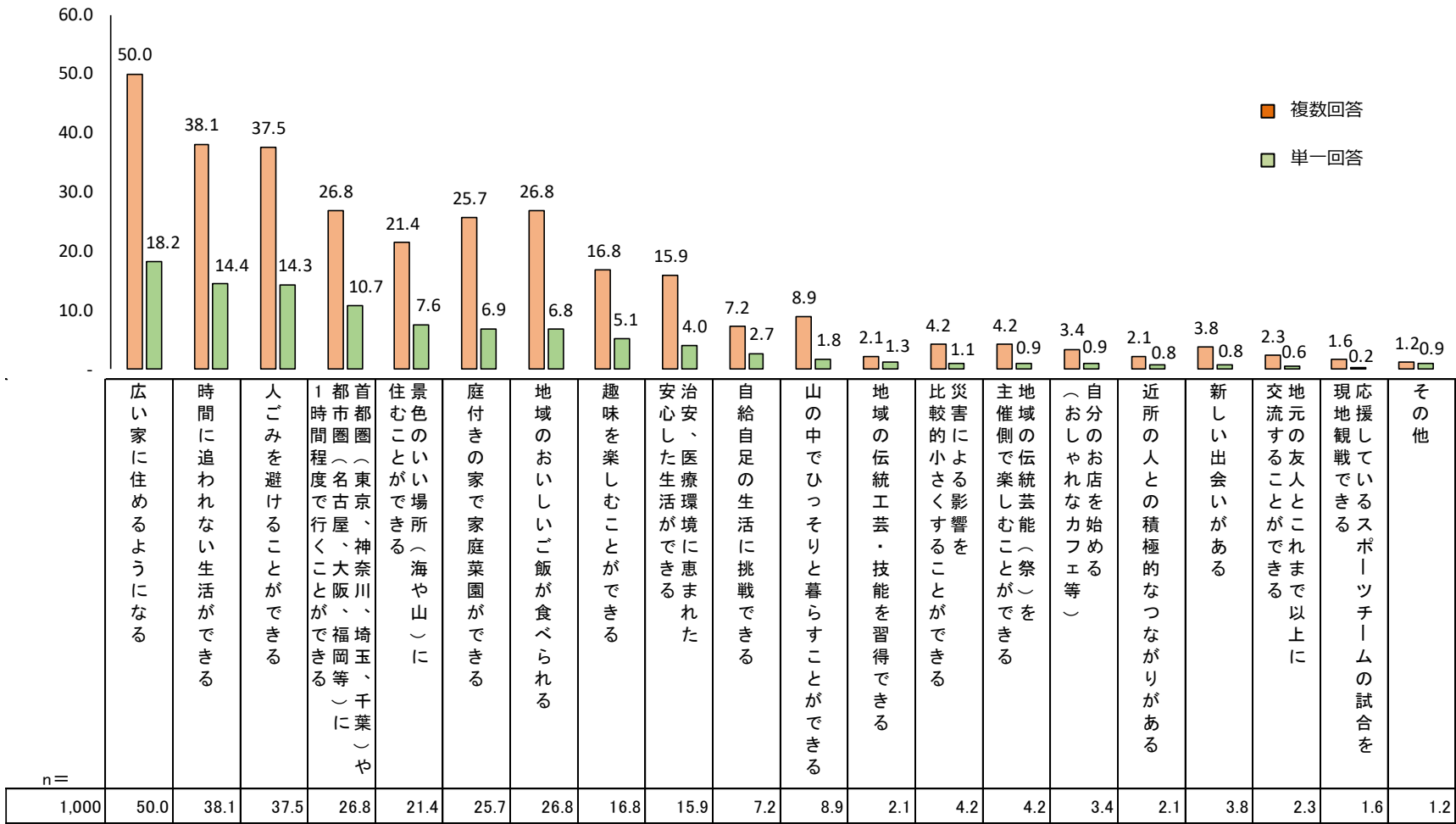


2. 調査結果

【Q3. あなたが思う理想の田舎暮らしを3つ選択してください。また、その中から最も重視するものを1つ選択してください。】

複数回答、単一回答ともに「広い家に住めるようになる」（複数回答50.0%、単一回答18.2%）、「時間に追われない生活ができる」（複数回答38.1%、単一回答14.4%）、「人ごみを避けることができる」（複数回答37.5%、単一回答14.3%）が上位となった。

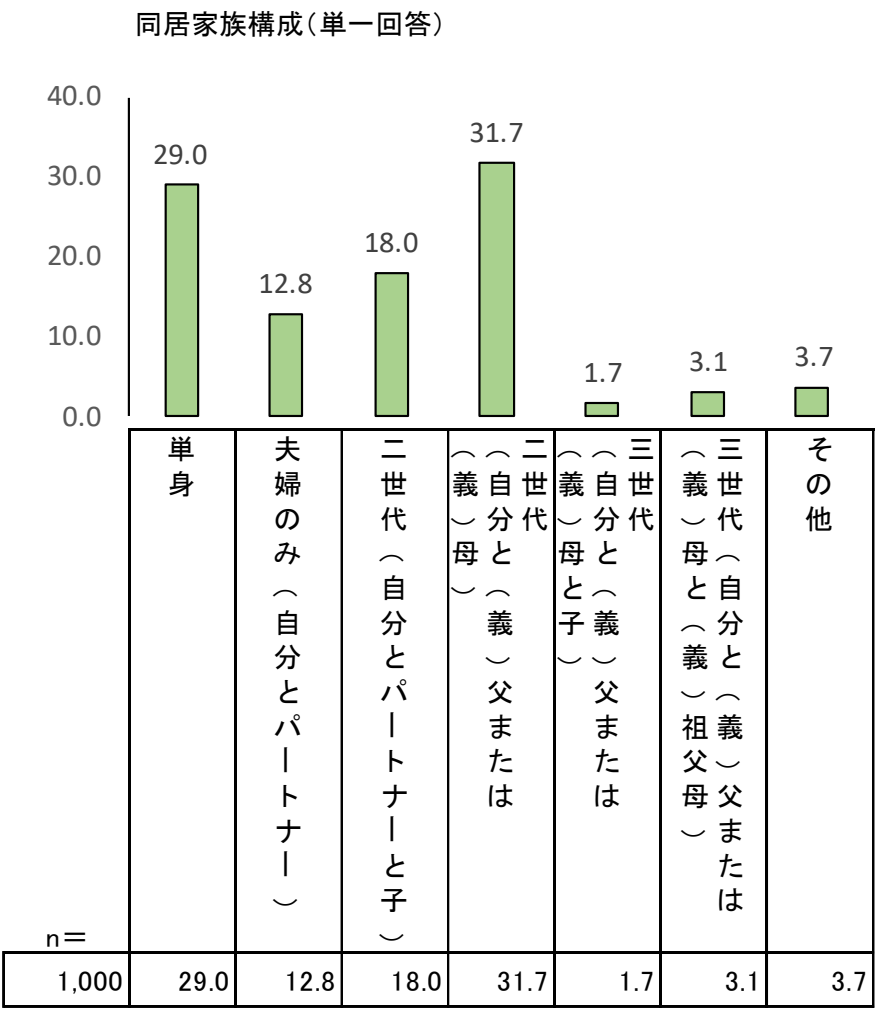
Q2の回答同様に地方や田舎でゆっくりと過ごすことが理想のようだ。



2. 調査結果

【Q4. 同居の家族構成を教えてください(複数回答)】

現在同居している家族構成を尋ねたところ「配偶者」、「父親」、「母親」など家族と同居している人を合わせると71.0% (710人) で、一方「同居している家族はいない」と回答した単身世帯の人は29.0% (290人) となった。
また、子どもと同居している家庭は20.2% (202人) だった。



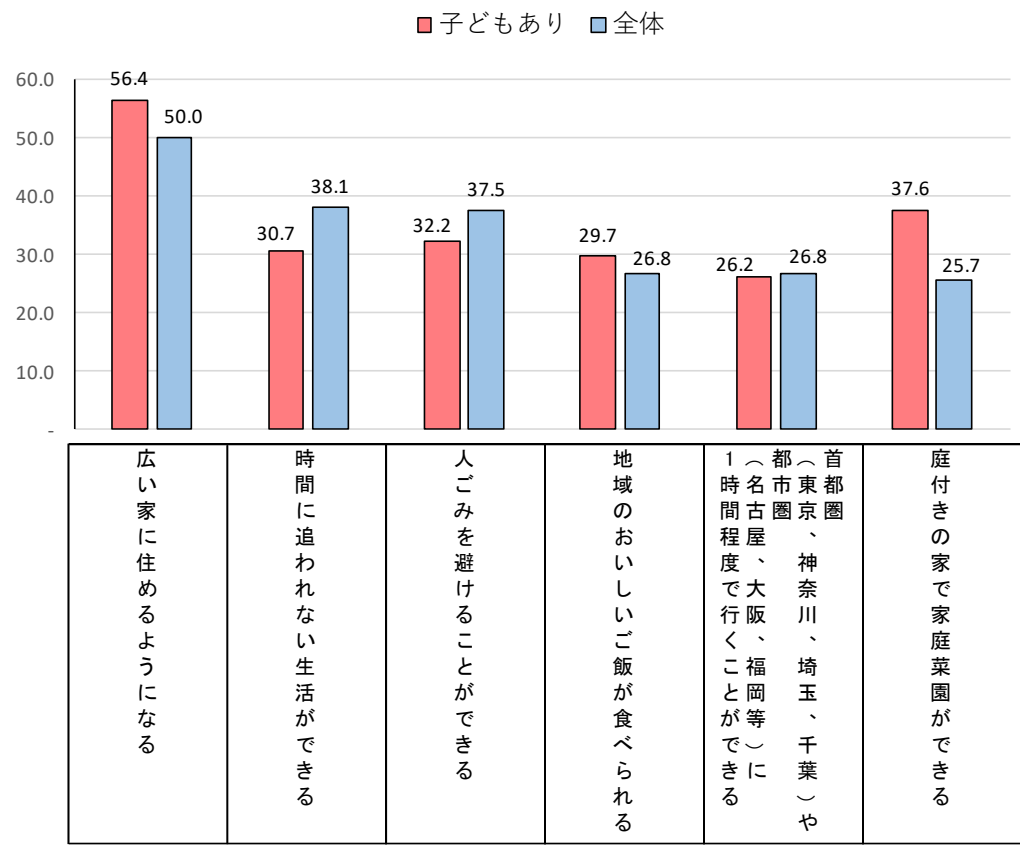
2. 調査結果

【Q3. あなたが思う理想の田舎暮らし×Q4 . 同居家族(子どもの有無)】

Q3の理想の田舎暮らしで上位にあがった項目と、Q4の同居家族のうち特に子どもとの同居についてクロス集計で見ると、「広い家に住めるようになる」と回答した子どもと同居する回答者は56.4%（114人）で、全体平均の50.0%（500人）を6.4ポイント上回った。あわせて「庭付きの家で家庭菜園ができる」と回答した子どもと同居する回答者は37.6%（76人）で、全体平均の25.7%（257人）を11.9ポイントも上回った。

一方で「時間に追われない生活ができる」、「人ごみを避けることができる」と回答した人については、子どもと同居する回答者がそれぞれ30.7%（62人）、32.2%（65人）となり、全体平均をそれぞれ7.4ポイント、5.3ポイント下回った。

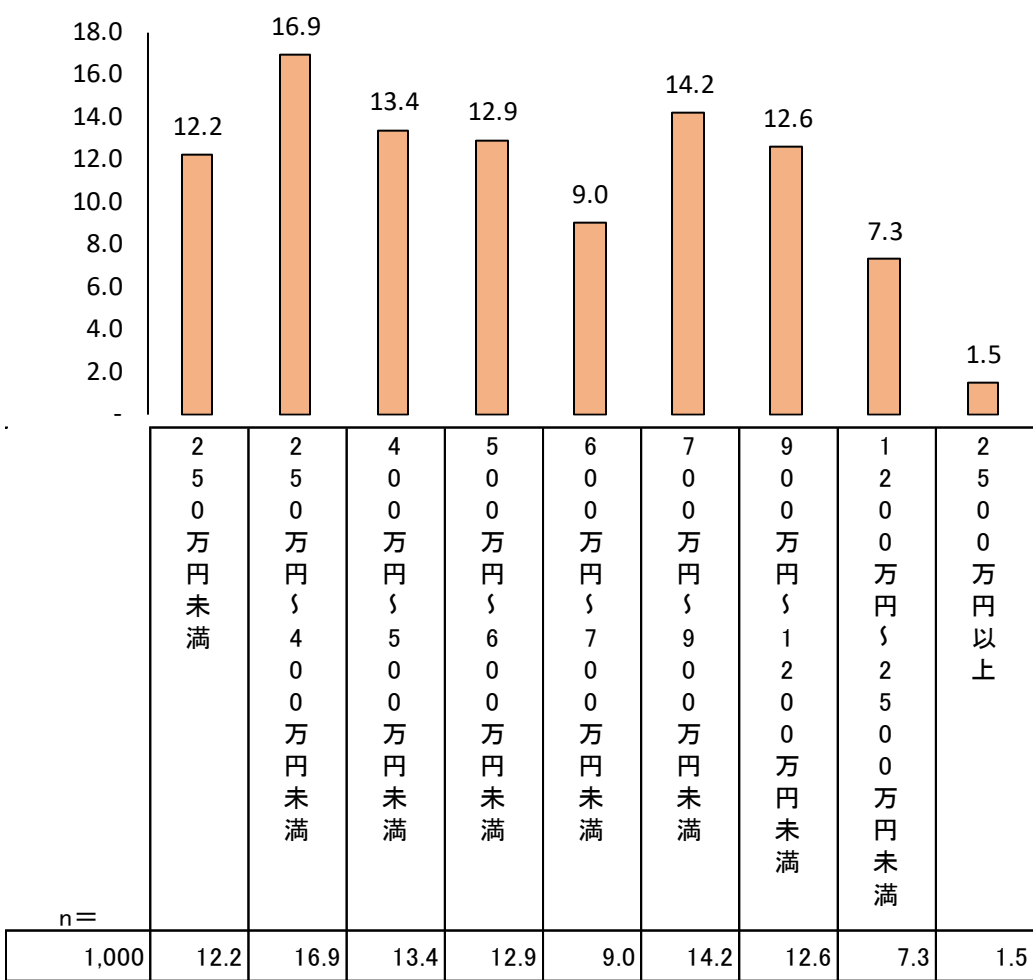
子どもと同居する家庭は全体よりも、住宅関連の条件を求める傾向にあるようだ。



2. 調査結果

【Q5. 現在の世帯年収を教えてください(単一回答)】

現在の世帯年収を尋ねたところ「250万円～400万円未満」が16.9%（169人）で最多となった。次いで「700万円～900万円未満」14.2%（142人）、「400万円から500万円未満」が13.4%（134人）という結果になった。

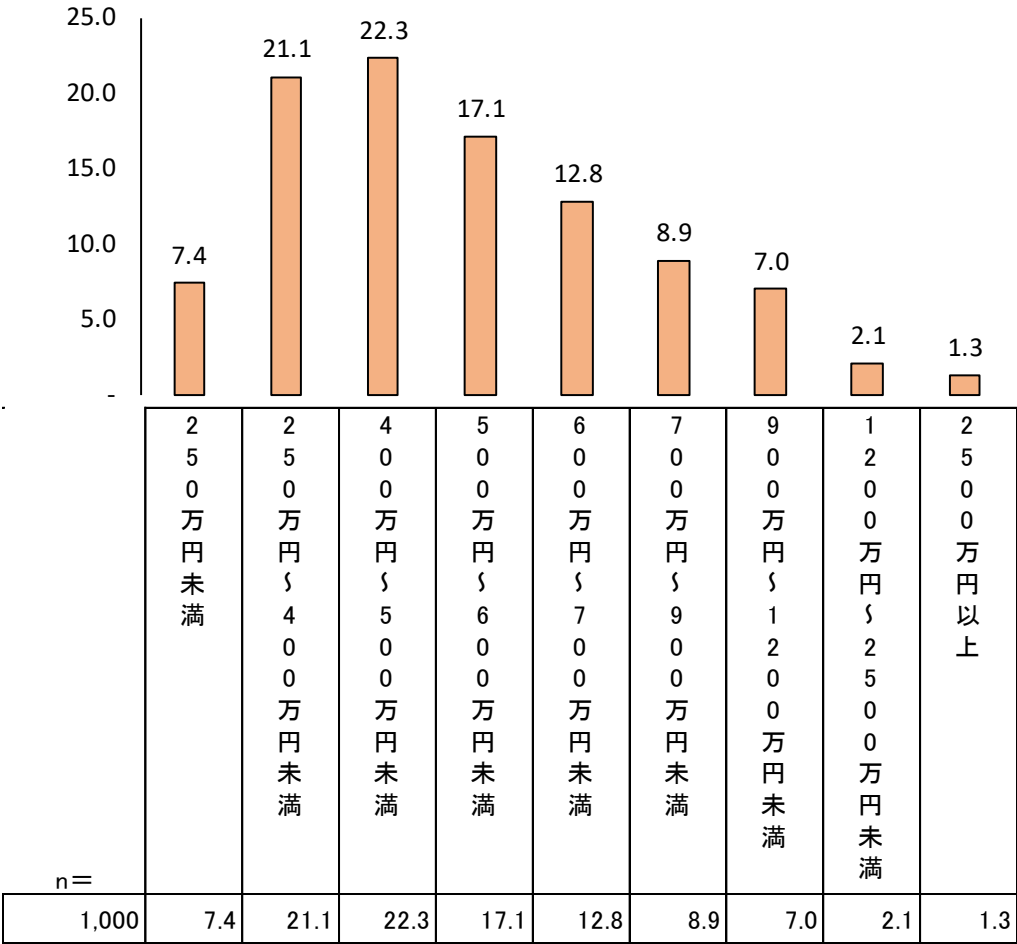


2. 調査結果

【Q6. 地方移住に際し、最低限必要だと思う世帯年収を教えてください(単一回答)】

地方移住に際し、最低限必要だと思う世帯年収を尋ねたところ「400万円～500万円未満」が22.3%（223人）で最頻値となった。また、250万円未満～500万円未満と回答した人を合わせると50.8%（508人）となり、半数を超える結果となった。

厚生労働省が2023年に発表した平均世帯年収は524万円であるため、平均よりも少ない金額でも最低限生活できると考えている人が半数以上いたことが分かった。田舎ならではの物価の安さや野菜を自家栽培することを前提にすれば、世帯年収が低くても問題ないと考えているのではないかな。



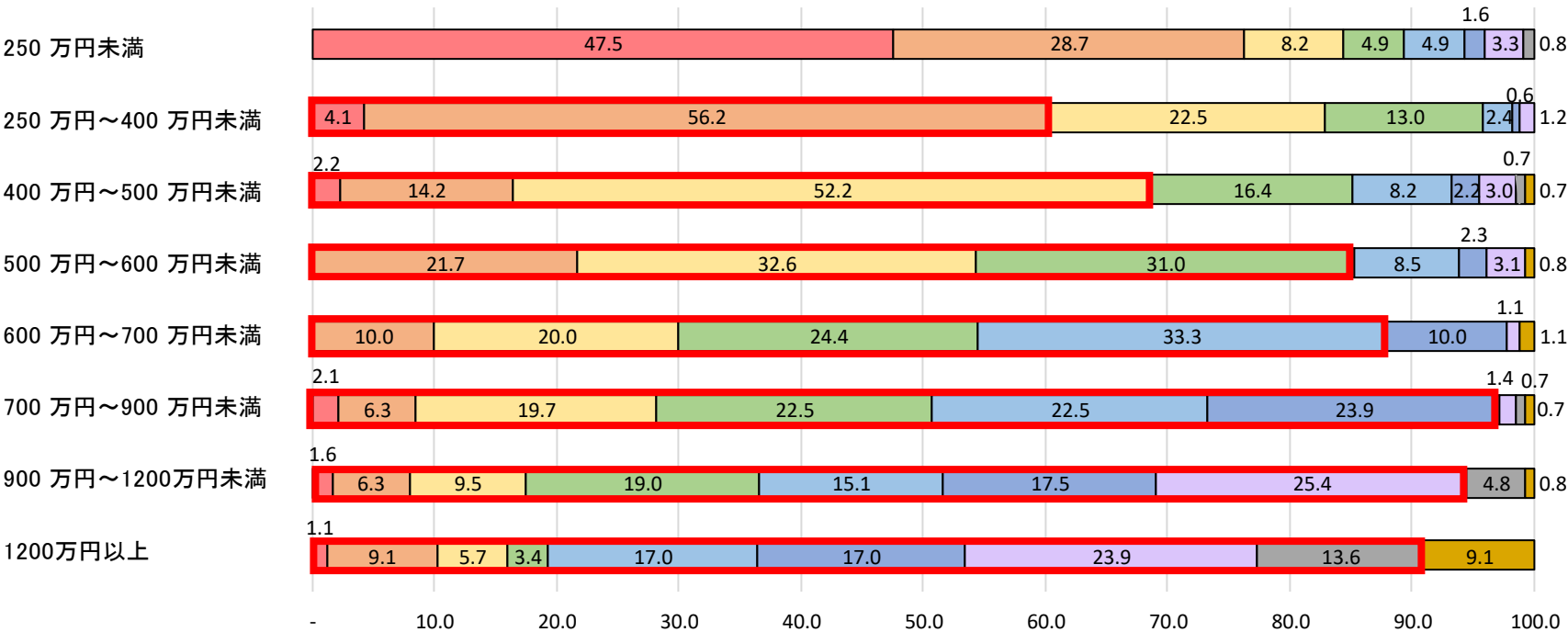
2. 調査結果

【Q5. 現在の世帯年収 × Q6. 地方移住に際し、最低限必要だと思う世帯年収】

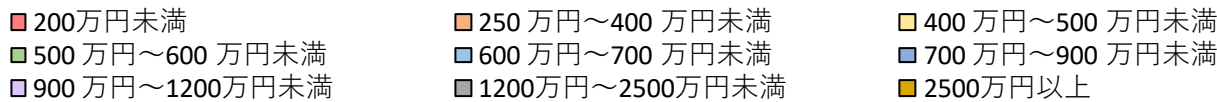
現在の世帯年収と、地方移住に際し最低限必要だと思う世帯年収のクロス集計を見てみたところ、世帯年収250万円未満の人以外について、半数以上の人々が地方移住の際は現在の世帯年収もしくはそれよりも低い金額が必要だと考えていることが分かった。

現在の年収よりも少し下がってもいいと考えている人も一定の割合でいるようだ。

Q5. 現在の世帯年収



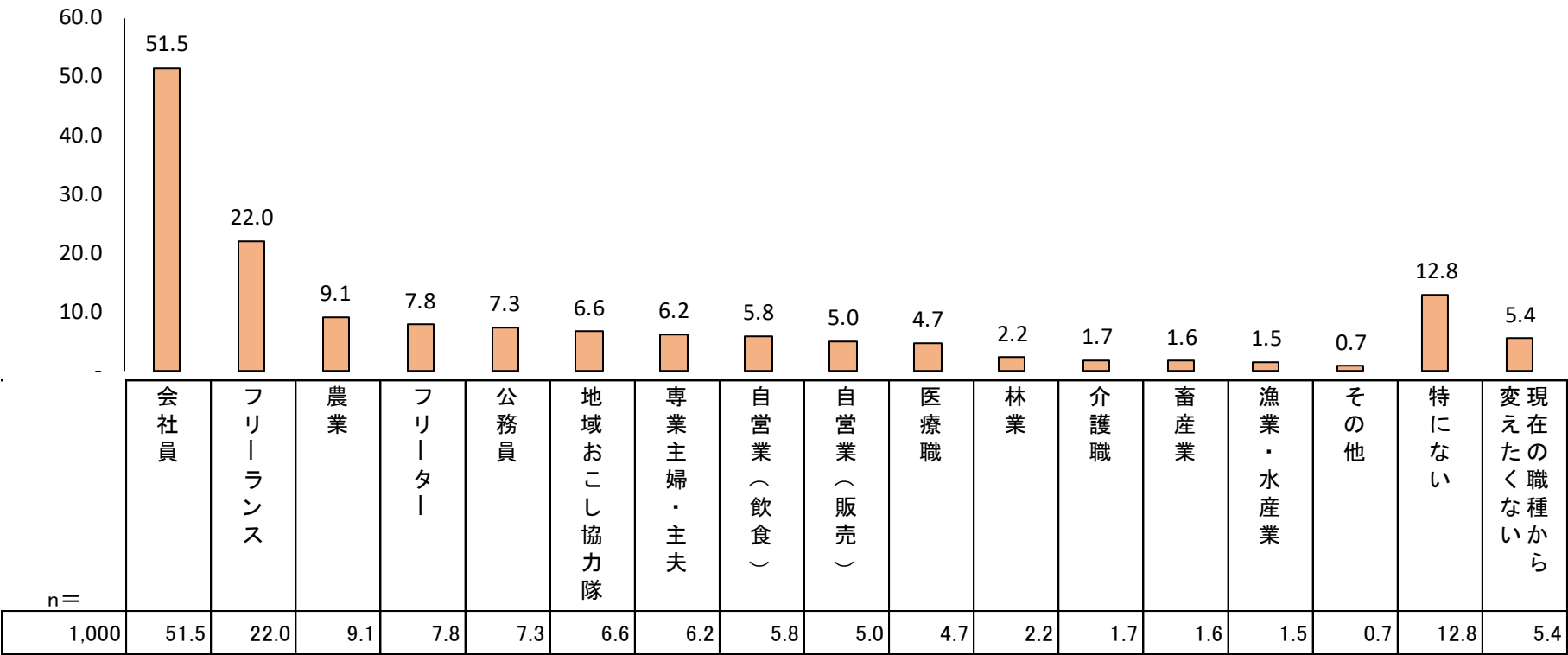
Q2. 理想の世帯年収



2. 調査結果

【Q7. 移住にあたり、希望する職種を教えてください(複数回答)】

移住にあたり、希望する職種を尋ねたところ、過半数以上が会社員51.5%（515人）となった。次いで「フリーランス」22.0%（220人）、「農業」9.1%（91人）と続いた。
「特にない」と回答した人も12.8%（128人）いた。

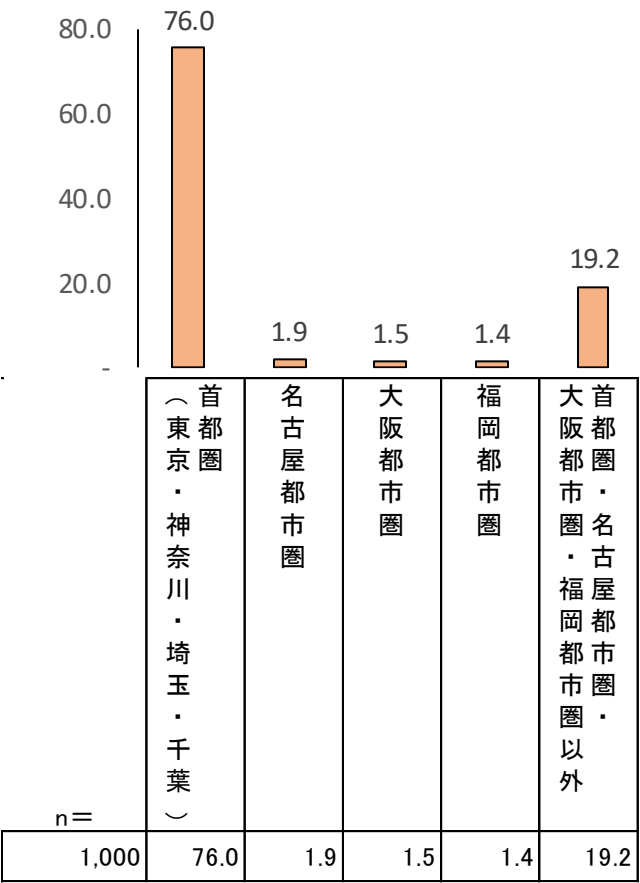


2. 調査結果

【Q8. あなたの出身地を教えてください(単一回答)】

出身地を尋ねたところ、「首都圏（東京・神奈川・埼玉・千葉）」が76.0%（760人）で最多となった。

首都圏と名古屋都市圏、大阪都市圏、福岡都市圏を合わせると、80.8%（808人）となり、回答者の多くが都市圏の出身だった。

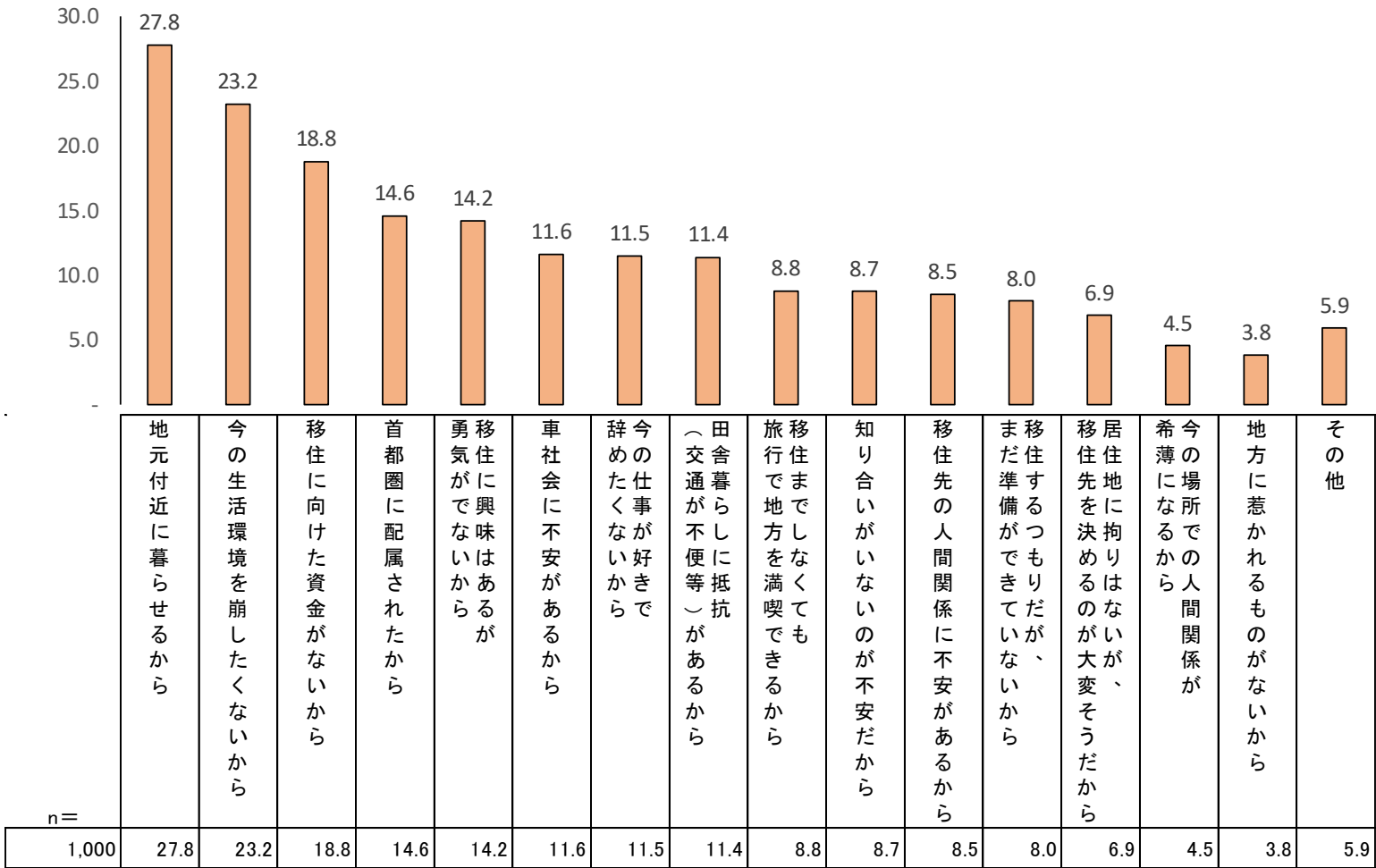


2. 調査結果

【Q9. 現在首都圏に住んでいる理由を教えてください(複数回答)】

現在首都圏に住んでいる理由を尋ねたところ、Q8で出身地を聞いた際に首都圏（東京・神奈川・埼玉・千葉）が76.0%いたこともあり、「地元付近に暮らせるから」が27.8%（278人）で最多になった。首都圏（東京・神奈川・埼玉・千葉）に住んでいなくても茨城・群馬・栃木などの北関東出身の人もこの選択肢を選んだと考えられる。

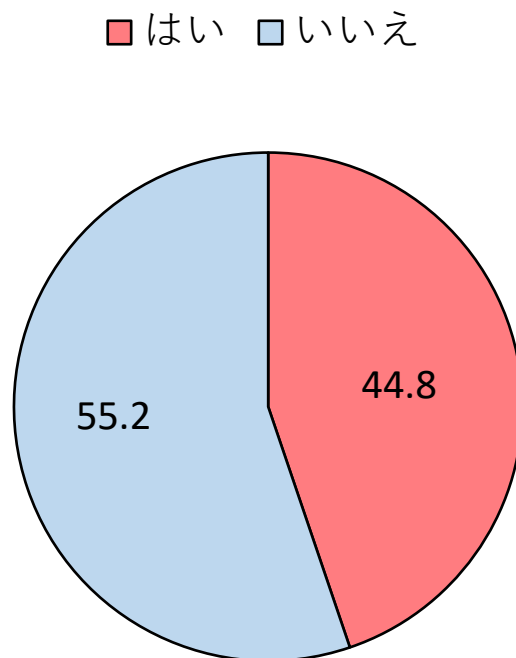
次いで「今の生活環境を崩したくないから」23.2%（232人）。その次の「移住に向けた資金がないから」18.8%（188人）と移住を本格的に考えている層の資金不足も露呈した。



2. 調査結果

【Q10. 首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉)・名古屋都市圏・大阪都市圏・福岡都市圏以外の出身の方にお聞きします。
地方移住や田舎暮らしをする際、出身地以外を望みますか(単一回答)】

首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉)・名古屋都市圏・大阪都市圏・福岡都市圏以外の出身者192人に、地方移住や田舎暮らしをする際、出身地以外を望むかどうか尋ねたところ「はい」44.8%(86人)、「いいえ」55.2%(106人)という結果になった。



n = 192